

# 原市場聖書教会

NO. 966

## 週 報

### 年間聖句

15, 私たちはイエスを通して、賛美のいけにえ、御名をたたえる唇の果実を、絶えず神にささげようではありませんか。

16, 善を行うことと、分かち合うことを忘れてはいけません。そのようにいけにえを、神は喜ばれるのです。

ヘブル 13章 15～16節



2023. 10. 8

# 主日礼拝

## 2023年10月8日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：若村和仁師 奏楽：本多こずえ姉 献金：渡辺愛秀兄  
受付：若村めぐみ姉

ワーシップ賛美	「その日全世界が」	—	同
祈り		司会者	
ワーシップ賛美	「聖い心」	—	同
使徒信条		—	同
主の祈り		—	同
賛美	聖歌179番「おおくのかむり」	—	同
献金		—	同
感謝の祈り		渡辺愛秀兄	
聖書朗読	マタイ22章23節～33節	司会者	
説教	「復活についてイエス様の教え」	若村和仁師	
黙祷		—	同
賛美	聖歌498番「うたいつつあゆまん」	—	同
頌栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝祷		若村和仁師	
後奏		奏楽者	
報告		司会者	



●コロナウィルス感染が落ち着くまで  
昼食会はお休みいたします。



# 「復活についてイエス様の教え」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

## マタイ22章23節～33節

23, その日、復活はないと言っているサドカイ人たちが、イエスのところに来て質問した。

24, 「先生。モーセは、『もしある人が、子がないままで死んだなら、その弟は兄の妻と結婚して、兄のために子孫を起こさなければならない』と言いました。

25, ところで、私たちの間に七人の兄弟がいました。長男は結婚しましたが死にました。子がいなかったので、その妻を弟に残しました。

26, 次男も三男も、そして七人までも同じようになりました。

27, そして最後に、その妻も死にました。

28, では復活の際、彼女は七人のうちのだれの妻になるのでしょうか。彼らはみな、彼女を妻にしたのですが。」

29, イエスは彼らに答えられた。「あなたがたは聖書も神の力も知らないで、思い違いをしています。

30, 復活の時には人はめとることも嫁ぐこともなく、天の御使いたちのようです。

31, 死人の復活については、神があなたがたにこう語られたのを読んだことがないのですか。

32, 『わたしはアブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神である。』神は死んだ者の神ではなく、生きている者の神です。」

33, 群衆はこれを聞いて、イエスの教えに驚嘆した。

# 今週のフォーシップ賛美

## その日全世界が

Words & Music by  
Takafumi Nagasawa

A E on G<sup>#</sup> F<sup>#</sup>m C<sup>#</sup>m7 D A on C<sup>#</sup> G E



わ が か み ま 見 さ せ た ま え い だ い な る そ の け い け く - て

A E on G<sup>#</sup> F<sup>#</sup>m C<sup>#</sup>m7 D A on C<sup>#</sup> G E sus4 E A E on G<sup>#</sup>



ん が ひ ら き ひ か り が み ち シ オ ン の う え に と ど ま る - す く い の み わ ざ せ

F<sup>#</sup>m C<sup>#</sup>m7 D A on C<sup>#</sup> G E A E on G<sup>#</sup> F<sup>#</sup>m C<sup>#</sup>m7



ん ち を お お い よ ろ こ - び の う た - ひ び かせ - そ の せ い - ぎ は - い わ - よ ぶ - ま の -

D A on C<sup>#</sup> G E sus4 E A E on G<sup>#</sup> F<sup>#</sup>m F<sup>#</sup>m on E D A on C<sup>#</sup>



み た - ま が な が れ る - そ の 日 - ぜん せ - か い が - ま の - み な - た か く

Bm7 E A E on G<sup>#</sup> F<sup>#</sup>m F<sup>#</sup>m on E D A on C<sup>#</sup> Bm7 E



- か か げ る - さ け べ - 王 の 王 イ エ ス に - ハ レ - ル ヤ - え い こ う - と わ に - あ れ

A A E D A E



1. 2.

- わ - 王 の 王 - な る 主 イ エ ス に 全 の う - な る 主

D A E D A Bm7 D E



イ エ ス に 勝 利 者 な る 小 ひ つ じ に え い こ う と わ に あ れ -

D.S.

# 使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、  
三日目に死人の内よりよみがえり、  
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。  
かしくよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。  
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、  
聖徒の交わり、罪のゆるし、  
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。

アーメン

# 主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ  
願わくは御名をあげさせたまえ  
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく  
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を  
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを  
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ  
われらを試みにあわせず 悪より救いいただいたまえ  
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン

# 御言葉紹介

★ 2023年10月3日御言葉

ピリピ人への手紙 4章8節

8,最後に、兄弟たち。すべて真実なこと、すべて尊ぶべきこと、すべて正しいこと、すべて清いこと、すべて愛すべきこと、すべて評判の良いことに、また、何か徳とされることや称賛に値することがあれば、そのようなことに心を留めなさい。

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

●私たちは無意識のうちかもしれませんが、その時々それぞれ興味のあることに心を置いて生きているのではないのでしょうか？心の置く場所を間違えた時、私たちの歩みはとんでもない方向へずれていってしまうことがあります。特にここ最近闇バイトで犯罪に手を染めてしまった……。という人々がつかまりニュースに出てきています。元から極悪人のような感じでない人が、恐ろしい強盗を行ってしまうのです。そのきっかけは、楽をして多額のお金が欲しいという思いに、心が奪われてしまっているのです。その結果、神様の正しい道からそれてしまい、気が付けば、大きな犯罪に巻き込まれてしまうということになってしまったのです。その元々のスタートは、心を「どこに置くか」です。

今日の聖書の箇所は、パウロがピリピ人のクリスチャンたちを励ますために書いた手紙です。「最後」という言葉から始まっていますので、それまでの話があったということです。その前のお話は、6節に「何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる、祈りと願いによって、あなた方の願い事を神に知っていただきなさい。」という言葉です。思い煩わないで、心にある思いを「神に知っていただきなさい」というのです。要するに、心を「神様の正しい道」に持ってきてなさい。ということです。

私たちは日々すべての「真実なこと、尊ぶべきこと、正しいこと、清いこと」を探り求め、そこに心を置いていく者でありたいです。心の置き所をいつも、神様の正しい道からそれることがないようにしたいものです。

私たち自分の行動を振り返れば、私たちの心がどこにあったかは、すぐに見えてきます。そして反省させられることがあります。ですから、人の心の置き所は、行動を見れば、その人の心が本当に正しい道にあるかは見えてくるのです。日々そのようは良くないところへ心が流されないよう、聖書を通していつも神様の正しい道を教えていただく者でありたいです。

では、今日の一日も共に神様の愛の中を歩み、正しい場所に心を置いて歩めるようお祈りしています。

原市場聖書教会

若村和仁

# 報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

●本日も礼拝後自家焙煎コーヒーをご用意しています。お時間のある方お変わり下さい。

★原市場聖書教会での礼拝は以下の個人の感染防止対策にご協力お願いいたします。

1, 発熱等の症状がある場合は、無理をせず Zoom をご利用下さい。

2 マスクの着用については個人の判断を基本といたします。

体調がすぐれないと感じられた際は着用をご検討ください。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

・10月10日～10月13日（火～金）あまやどり（日高市地活）（場所：高麗聖書教会）

・10月12日（木） hi-b.a. 川越集会（場所：ウエスタ川越）

## 本日午後の予定

☆自家焙煎珈琲タイム

## 次週礼拝（10月15日〈日〉）

司 会：本多崇兄

聖 書：マタイ22章34節～46節

説 教：「律法の中で一番大切なこと」若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：ワーシップ賛美「聖い心」「イエスが愛したように」

聖歌 299、聖歌495、聖歌383

受 付：若村めぐみ姉 献金感謝祈祷：本多志依姉

## 先週の名集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
10月1日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	2人			
	礼 拝	2+0人	7+1人	10+3人	23 (19+4)人
		(※各集会「対面+オンライン」表記となります。)			
	夕 礼 拝		賛美練習会の為お休みでした。		
10月3日(水)	祈 り 会		1人	2人	3人

## 集会案内

10月10日(火)	ゴスペルワイヤ-練習会	10:30～12:00
10月11日(水)	祈 り 会	10:30～12:00
10月15日(日)	ハレルヤキッズ	09:30～10:15
	礼 拝	10:30～12:00

# 頌 栄

## 聖歌383

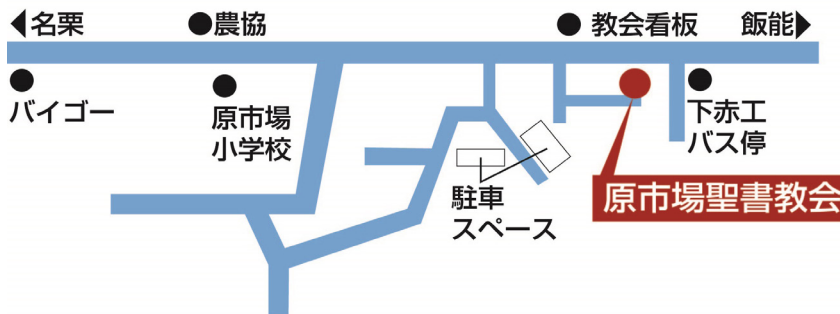
### 「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost  
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE  
THOMAS HASTINGS, 1837

♯ やややく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか  
わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254  
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール [hibawaka@aol.com](mailto:hibawaka@aol.com)

#### ■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



## 原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧師:若村和仁